

越谷市内幼稚園児保護者への読書についてのアンケート調査

1 調査概要

(1) 調査目的

「越谷市子ども読書活動推進計画」を策定するための基礎資料とするため、市内の幼稚園児の保護者を対象に、「読書についてのアンケート調査」を行いました。調査の概要、各質問及び回答内容は、次のとおりです。

(2) 調査時期：平成20年11月

(3) 調査対象（実施幼稚園：3園）

調査対象園	対象者	市内26幼稚園に通う4歳児数	調査人数	調査実施率（%）
幼稚園	4歳児の保護者	2,430	299	12.3

* 調査実施率＝調査対象人数／平成20年5月現在の市内園児数

(4) 回答状況

	幼稚園		
	依頼人数等	回答人数等	回答率
質問1	300	299	99.7%
質問2 (質問1で「好き、どちらかといえば好き」と回答した方のみ)	230	230	100.0%
質問3	300	290	96.7%
質問4	300	297	99.0%
質問5	300	297	99.0%
質問6	300	299	99.7%
質問7 (問6で「していない」と回答した方以外)	293	188	64.2%
質問8 (問7に回答した方のみ)	188	188	100.0%
質問9	300	298	99.3%
質問10 (問9で「0回」以外に回答した方のみ)	143	112	78.3%
質問11 (複数回答可)	300	81	27.0%
質問12	300	298	99.3%
質問13 (3つまで回答可)	900	696	77.3%

(5) アンケート結果の見方：集計は、小数点第2位を四捨五入してあります。したがって、数値の合計が100.0%にならない場合がある。

2 調査結果の要約

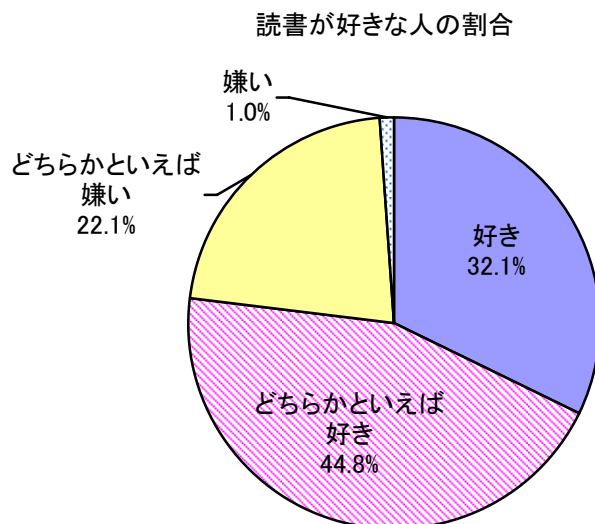
本を読むことが「好き」・「どちらかといえば好き」と回答した保護者は、概ね8割程度であるが、1か月に1冊も本を読まなかった保護者は約23%という調査結果になった。

しかしながら、7割以上の方が子どもに読み聞かせを行っていることや、9割以上の方が定期的に行われている図書館の行事（おはなし会等）に参加した経験があると回答しており、子どもの読書活動に参加している傾向がみられる。子どもに今より、本を読むようになって欲しい保護者は全体の9割と多くなっている。

3 調査結果

【質問1】あなたは本を読むことが好きですか。

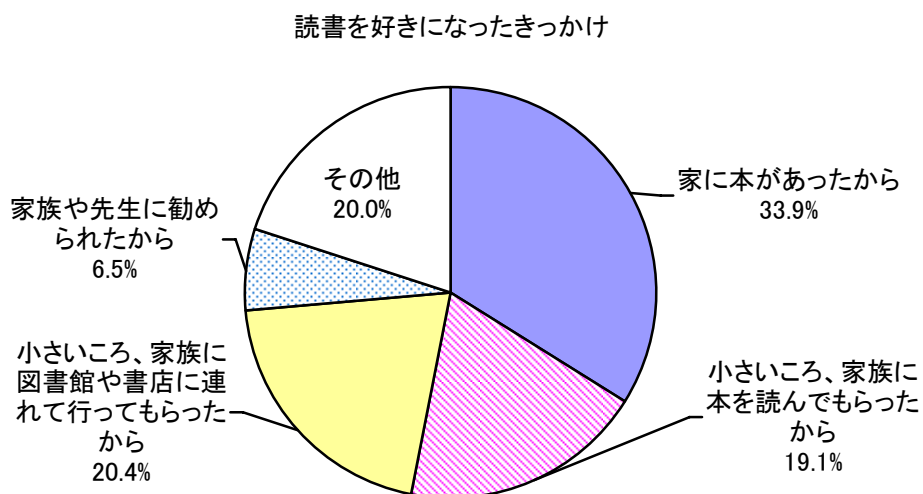
好き	どちらかといえば好き	どちらかといえば嫌い	嫌い	計
96	134	66	3	299



◎ 「好き」と「どちらかといえば好き」を合わせると、概ね8割程度の保護者が、本を読むことが好きと答えており、「嫌い」は1.0%にとどまっている。

【質問2】質問1で「1. 好き 2. どちらかといえば好き」と回答した方へお聞きします。
あなたが読書を好きになったきっかけはなんですか。

家に本があったから	小さいころ、家族に本を読んでもらったから	小さいころ、家族に図書館や書店に連れて行ってもらったから	家族や先生に勧められたから	その他	計
78	44	47	15	46	230



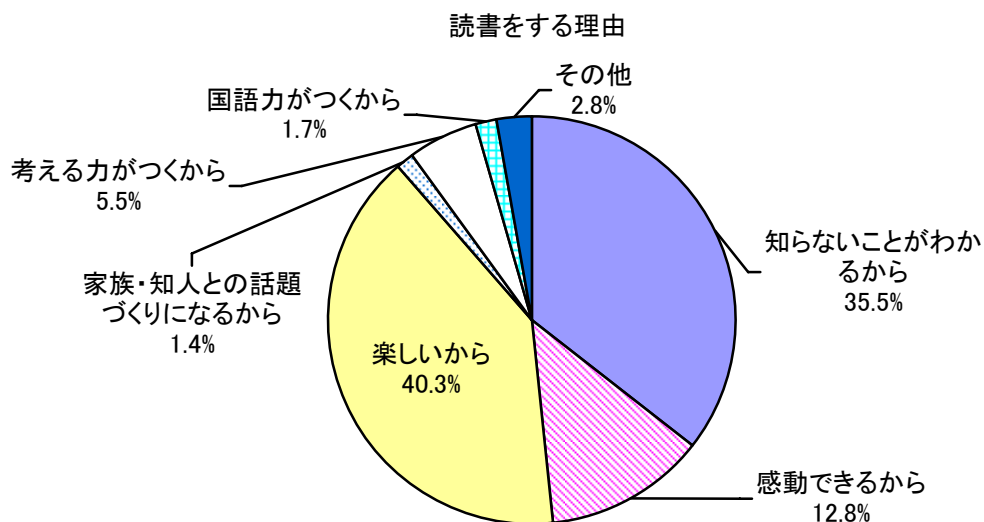
*その他

・おもしろいと思える本に出会った ・親や周囲の人がよく本を読んでいた 他

◎ 「家に本があったから」が3割以上と一番多い。

【質問3】あなたが、本を読むのはどうしてですか。最もあてはまるものを1つ選んでください。

知らないことがわかるから	感動できるから	楽しいから	家族・知人との話題づくりになるから	考える力がつくから	国語力がつくから	その他	合計
103	37	117	4	16	5	8	290



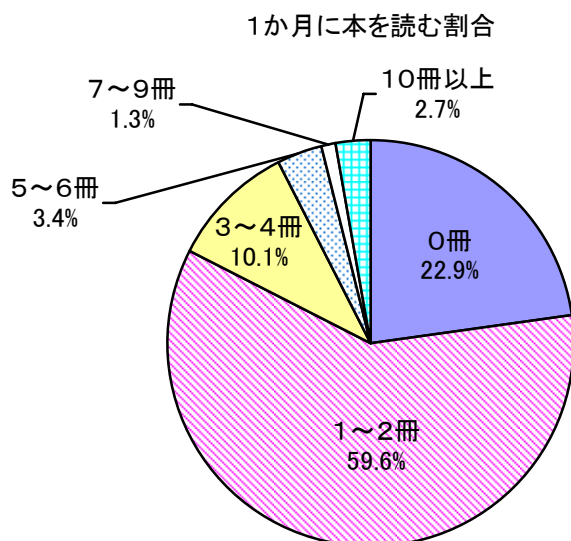
*その他

・必要だったから ・気分転換 他

◎ 「楽しいから」が全体の概ね4割程度と最も多く、小中学生と同じ結果である。

【質問4】あなたは、1か月に何冊ぐらいの本を読みますか。読んでいる途中でも1冊に入れてください。

0冊	1～2冊	3～4冊	5～6冊	7～9冊	10冊以上	計
68	177	30	10	4	8	297

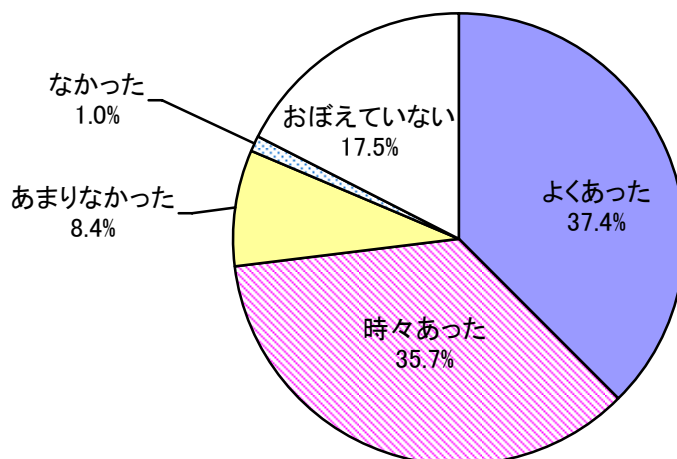


◎ 全体の7割以上が1か月に1冊は読書をしている。

【質問5】あなたが小さいとき、家の人や保育園、幼稚園の先生などに本を読んでもらったことがありますか。

よくあった	時々あった	あまりなかった	なかった	おぼえていない	計
111	106	25	3	52	297

子どもの頃本を読んでもらった割合

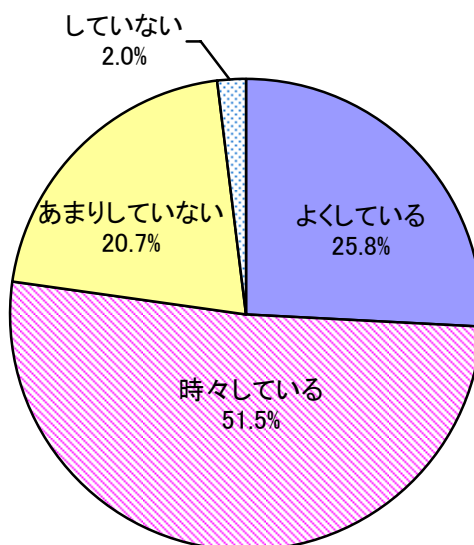


◎ 「よくあった」と「時々あった」を合わせると、全体としては、7割以上の保護者が、小さいときに本を読んでもらった経験がある。

【質問6】あなたの家庭では、子どもに本を読んであげて（読み聞かせをする）いますか。

よくしている	時々している	あまりしていない	していない	計
77	154	62	6	299

家庭で子どもに読みかかせをする割合



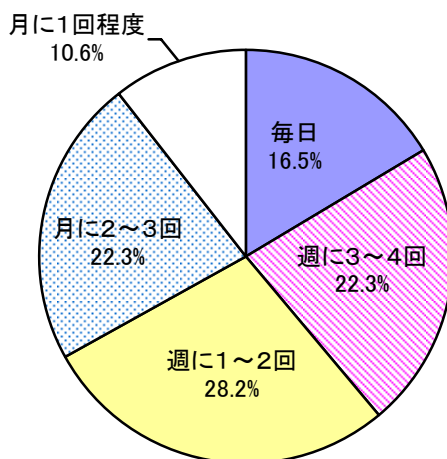
◎ 「よくしている」と「時々している」を合わせると、7割以上の保護者が、子どもに読み聞かせをしている。

【質問7】 質問6で「4. していない」と回答した方以外へお聞きします。

あなたの家庭では、どれくらいの頻度で本を読んであげますか。

毎日	週に3～4回	週に1～2回	月に2～3回	月に1回程度	計
31	42	53	42	20	188

家庭で子どもに読みきかせをする頻度



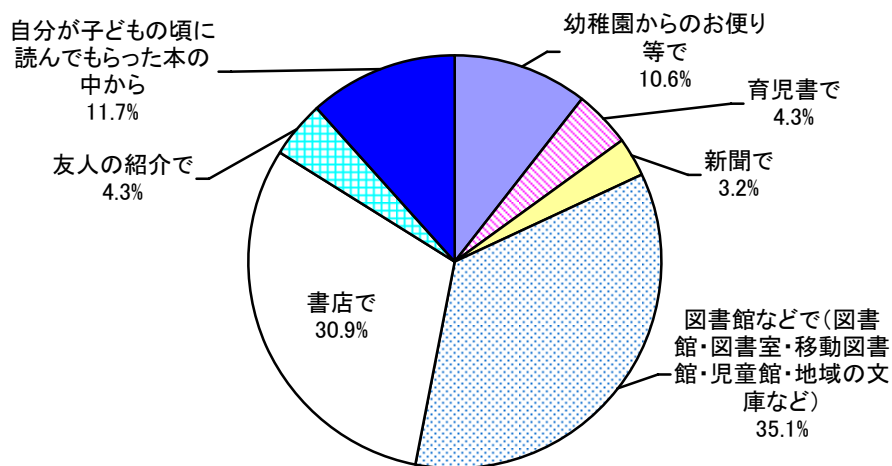
◎ 読み聞かせの頻度については大きな差はみられない。

【質問8】 質問7に回答した方へお聞きします。

あなたは、読み聞かせする本をどのように選びますか。最もあてはまるものを1つ選んでください。

幼稚園からのお便り等で	育児書で	新聞で	図書館などで（図書館・図書室・移動図書館・児童館・地域の文庫など）	書店で	友人の紹介で	自分が子どもの頃に読んでもらった本の中から	計
20	8	6	66	58	8	22	188

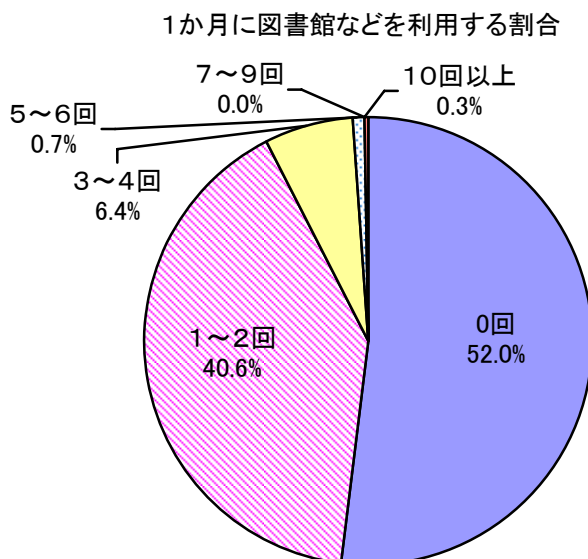
読みきかせをする本の選書の割合



◎ 書店、図書館及び子どもの頃に読んでもらった本など、実際に本を見て選ぶ割合が全体の7割以上となっている。

【質問9】あなたは、本を読んだり借りたりするために、図書館など（図書館・図書室・移動図書館・児童館・地域の文庫など）を、1か月に何回ぐらい利用しますか。

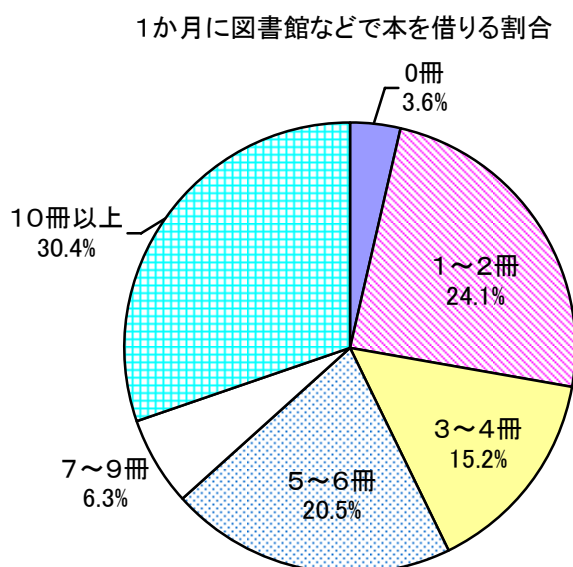
0回	1～2回	3～4回	5～6回	7～9回	10回以上	計
155	121	19	2	0	1	298



◎ 1か月に1度も利用しない保護者の割合が5割以上である。

【質問10】質問9で「1. 0回」と回答した方以外へお聞きします。あなたは、本を読んだり借りたりするために、図書館など（図書館・図書室・移動図書館・児童館・地域の文庫など）で、1か月に何冊ぐらい本を借りますか。

0冊	1～2冊	3～4冊	5～6冊	7～9冊	10冊以上	計
4	27	17	23	7	34	112



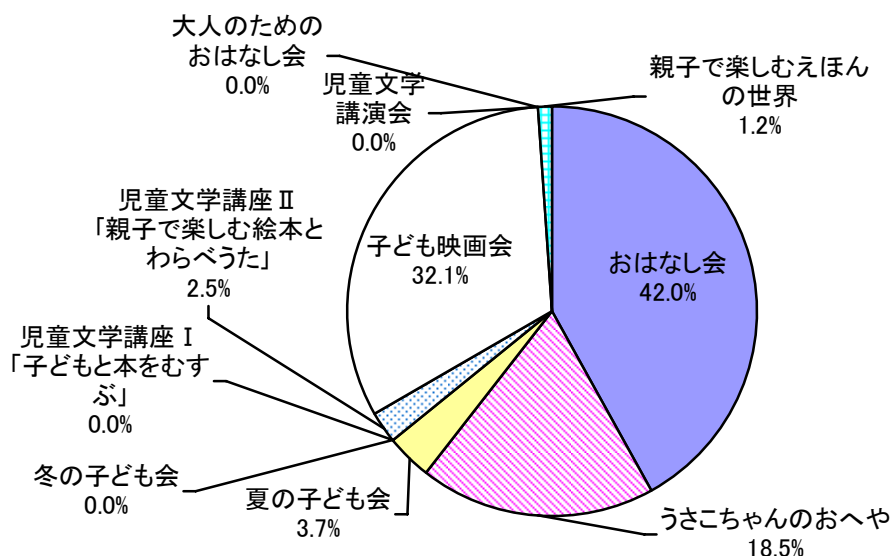
◎ 10冊以上借りる保護者の割合が3割と一番多く、全体で9割以上の保護者が、来館した際、1冊以上本を借りている。

【質問 1 1】市立図書館で行われている幼児や保護者向けの行事についてお聞きします。
実際に利用したことがあるサービスを選んでください。（複数回答可）

おはなし会	うさこちゃんのおへや	夏の子ども会	冬の子ども会	児童文学講座Ⅰ 「子どもと本をむすぶ」	児童文学講座Ⅱ 「親子で楽しむ絵本とわらべうた」	子ども映画会	大人のためのおはなし会	児童文学講演会	親子で楽しむえほんの世界	計
34	15	3	0	0	2	26	0	0	1	81

*「児童文学講演会」及び「親子で楽しむえほんの世界」は、越谷市地域家庭文庫連絡会との共催事業

図書館行事へ参加する割合

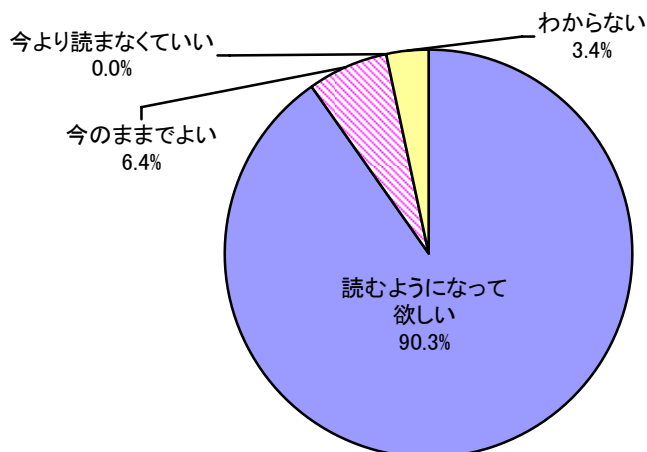


◎ 定期的に行われている行事への参加の割合が、9割以上となっている。

【質問 1 2】あなたは、今の子どもたちにもっと本を読むようになってほしいですか。

読むようになって欲しい	今のままでよい	今より読まなくていい	わからない	計
269	19	0	10	298

子どもたちに本を読んで欲しい人の割合

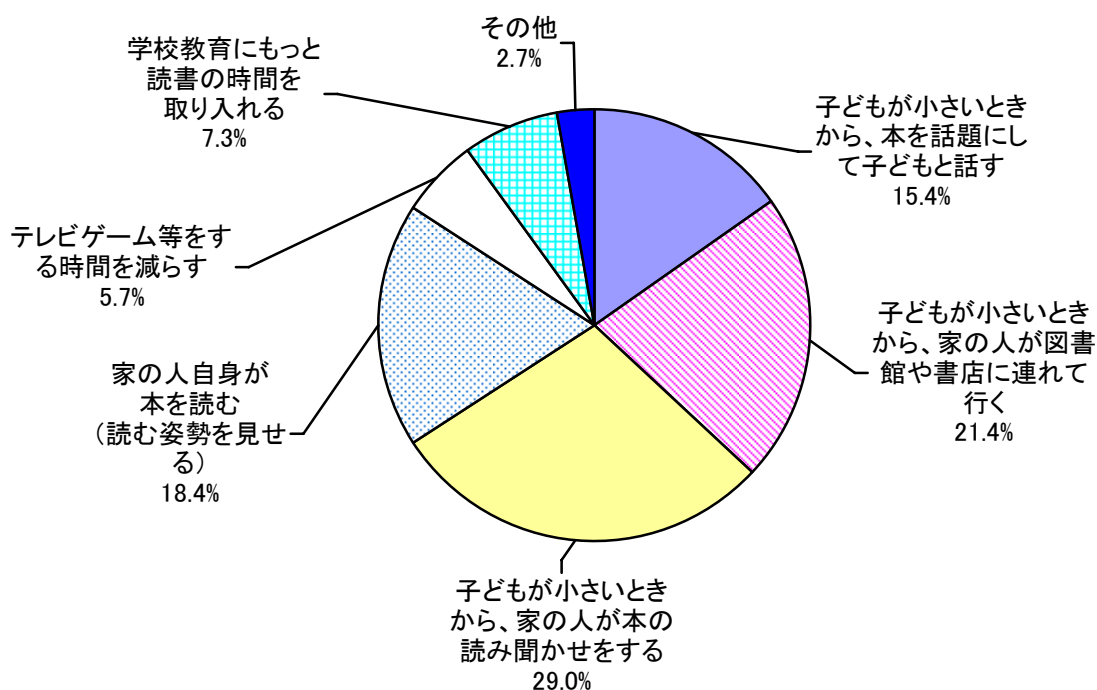


◎ 子どもたちに、今より本を読むようになって欲しいと回答した保護者の割合が9割と最も多い。

【質問13】あなたは、どうすれば子どもがもっと本を読むようになると思いますか。
3つまで選んでください。

子どもが小さいときから、本を話題にして子どもと話す	子どもが小さいときから、家の人が図書館や書店に連れて行く	子どもが小さいときから、家の人の本の読み聞かせをする	家の人自身が本を読む（読む姿勢を見せる）	テレビゲーム等をする時間を減らす	学校教育にもっと読書の時間を取り入れる	その他	計
107	149	202	128	40	51	19	696

子どもたちが本を読むようになる方法



*その他

- ・ 子どもが興味を持っている題材の本を選ぶ
- ・ メディアで取り上げる 他

◎ 「子どもが小さいときから、家の人本を読み聞かせをする」、「子どもが小さいときから家の人図書館や書店に連れて行く」及び「子どもが小さいときから、本を話題にして子どもと話す」を合わせると、幼い頃から本に触れる機会を持つ方法が、6割以上となる。